

令和4年度 人権教育実践状況報告書

学校名 日立市立諏訪小学校

項 目	実 践 状 況
<p>1 実践1 【諏訪小人権週間】</p> <p>人権啓発ビデオ視聴 「いじめをなくすために、今」 「勇気のお守り」 「自分の胸に手を当てて」</p>	<p>全国中学生人権作文コンテストにおいて、法務事務次官賞を受賞した作品「いじめをなくすために、今」を原作として映像化したドラマである。作者の中学生が、自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を基に、「人権」について理解を深めていったプロセスが描かれている。また、「勇気のお守り」「自分の胸に手を当てて」も、いじめがテーマとなっており、人権意識の高揚が期待できる。</p> <hr/> <p>成果 実際の体験を基にしたドラマや、学校生活の中で起こりうる場面の設定であったため、身近でも起こり得るいじめ問題だと気付くことができた。そのときの気持ちを十分に考え、助け合うことの大切さにも気付くことができた。</p> <hr/> <p>課題 困っている人を見かけてもなかなか声を掛ける勇気がもてない児童もいる。自分が声を掛けられてどんな気持ちになったかを振り返らせ、その気持ちを周りにも分けてあげられるような意識を高めたい。</p>
<p>2 実践2 【縦割り班活動】</p> <p>「一年生を迎える会」 「奉仕活動」</p>	<p>本校の児童を12グループに分け、いろいろな遊びや石拾いなどの奉仕作業を通して学校全体での友達関係を広げる活動である。年度初めの最初の活動として、運営委員会の児童を中心に新しく入学した1年生を全校生徒で歓迎し、諏訪小の一員として仲良く過ごそうという意識を高めることをねらいとした。</p> <hr/> <p>成果 1年生は、6年生からプレゼントされたメダルを首に掛け、6年生と手をつなぎ入場し、2～5年生に歓迎された。新たに諏訪小の一員として仲良く楽しく生活していこうという意識が高まった。また、1年生でも楽しく遊べるよう工夫したり、思いやりをもって接したりする態度を身に付けることができた。</p> <hr/> <p>課題 通年で、思いやりの心を持ち、互いに認め、助け合い、仲良く楽しく生活していこうということを意識させたい。</p>



【DVD の感想】

【縦割り班 奉仕活動】

【縦割り班 1年生を迎える会】